

断熱性高い塗料 使用へ連携協定

ズーモと川上塗装工業

盛岡

盛岡市新庄の市動物
公園ZOOMO（ズー

モ、辻本恒徳園長）は同市三ツ割の川上塗装工業（川上秀郎代表取締役）と連携協定を結んだ。園内の手すりなどに断熱性の高い塗料を塗って暑さ対策に貢献し、子どもたちが環境問題や職業を学ぶ機会を提供する。

数年かけて断熱効果が高い「ガイナ塗料」を手すりや階段、スロープに塗り、夏場の温度上昇を防ぎ、転倒事故の防止にもつなげる。子どもたちが塗装を体験するワークショップも企画。作業を楽しみながら地球温暖化や動物との共生について考えてもらう。

締結式は12日に同園で行われ、川上代表取締役とズーモを運営するも



協定書を交わし、握手する川上秀郎代表取締役（左）と加藤彰代表取締役

りおかパークマネジメントの加藤彰代表取締役が協定書に署名し、握手を交わした。

同社は、ガイナ塗料を無償で放課後児童クラブの屋根に塗る「ホワイトルーフプロジェクト」などの地域貢献活動に力を入れる。川上代表取締役は「地球環境を守り、子どもたちが笑って暮らせる未来をみんなでつくりたい」と見据えた。